

2017年後期の学び始めはグローバルな視点で！



山口大学経済学部鳳陽基金助成事業

教育講演会

## 「ヨーロッパ労働市場・社会政策

～最近の展開と課題」(通訳あり)

„Europäische Arbeitsmarkt- und Sozialpolitik –  
aktuelle Entwicklungen und Herausforderungen“

講師： カリン・シュルツェ・ブショフ氏  
PD Dr. Karin Schulze Buschoff  
(経済・社会学研究所 [WSI]、ドイツ)

日時： 2017年10月2日(月)

10時20分～11時50分

場所： 山口大学吉田キャンパス  
経済学部 C201

問合せ： 井川 志郎

E-mail: shiro-i@yamaguchi-u.ac.jp

TEL: 083-933-5545

LINE@: @xhc1428z または →



### 講師プロフィール

- 経済・社会学研究所 (WSI) 労働市場政策部門主任研究員
- 1992年博士号取得 (ミュンスター大学)
- 2008年教授資格取得 (ベルリン自由大学)
- 研究機関研究員、大学講師・客員教授等を経て2013年より現職

### コーディネーターからメッセージ

非正規雇用や自営的就労の拡大、高齢化、グローバル化への対応や市場統合政策との調和、労働組合の力の低下、デジタル化の進展、クラウドワークの台頭など、現在日本は様々な労働市場政策上の課題を抱えています。私たちはこれらの課題にどのように向き合えばよいのでしょうか？

実は、これらの課題は、ヨーロッパ諸国が抱える課題でもあります。ヨーロッパ（特に欧州連合 [EU]）がどのような対応をしているか、気になりますか？そこには、日本にとって、何かしらのヒントがあるかもしれません。

そこで今回、ドイツから講師をお招きして、講演会を開催することになりました。通訳もありますから、気軽に参加してください！